

企業を育て
地域を伸ばす
商工会議所

函館商工會議所ニ入

発行所
函館市若松町15番7-61号
電話代表(0138)23-1181
函館商工会議所
編集発行人 加藤 進

昭和55年度 重点項目決まる 事業計画

[illegible]

地方の会議

当日可決された昭和二十五年財政計画は次の通りである。

1. 景況対策の推進
2. 公共投資の拡大
3. 公共投資の拡大を公営企業の早期開始ならびに地元中小企業への優先地元の促進
4. 特定不況地域対策の推進
5. 国防防止対策の充実
6. 中小企業資金調達の円滑化
7. 企業誘致の促進
8. 小規模事業に対する強化
9. 小規模事業者に対する金税、税務、労務管理その他経営全般に関する相談、指導
10. 小規模事業者の診察、店舗改良指導および宣伝広告販売促進の研究
11. 小企業経営改善資金

新年度に臨む方針として、大

要次の通り挨拶があった。 は戦い試験の時であるいは戦換の時、時代あるいは年代に入り、内外の環境は一段と厳しく、且つ不安な材料を抱えている。このような情勢の中にあつて商工會議所に寄せられる期待はま	時代に対応 商所の全機能を發揮	すますます、地域中小企業の健全なる発展と市民生活の向上のため、「明るく」、「活やく」、「力」ある、會議所として事業の展開に全力をつくしてまいりたい。
4、教育の充実 5、本商工會議所運営の強化 6、部会、委員会活動の活性化 7、業界の公正な世論喚起とオピニオンリーダとしての活動強化 8、行政庁等に対する積極的な意見具申又は建議 9、身近で親切な接遇、指導業務の充実 10、に対する広報活動等々 11、ピスの強化 12、関係経済団体、関係官公庁との連絡提携強化 13、北方領土の返還	4、小規模企業振興推進委員による指導体制の強化 5、小規模企業の近代化、高度化の推進 6、小規模企業共済制度への加入促進 7、各種講演会、講習会、説明会および研修会等 8、新時代に対応した商工振興政策の促進 9、中小企業対策の充実強化 10、環境変化への対応 11、業の振興 12、雇用労働政策の推進 13、経済社会情勢の変化に対応する関係官公庁の推進 14、総合交通運輸体制の確立 15、視察訪問	4、小規模企業振興推進委員による指導体制の強化 5、小規模企業の近代化、高度化の推進 6、小規模企業共済制度への加入促進 7、各種講演会、講習会、説明会および研修会等 8、新時代に対応した商工振興政策の促進 9、中小企業対策の充実強化 10、環境変化への対応 11、業の振興 12、雇用労働政策の推進 13、経済社会情勢の変化に対応する関係官公庁の推進 14、総合交通運輸体制の確立 15、視察訪問

去る四月九日、面顔機械
開業結成が、受注千葉委員
會が結成したのは、既にこ
の承諾のことと思ふ。それ
で、ここにさざわら一人と
して、このことの概要をこ
ろまとてみふ。

造船の不況のありを受け
業界界はその対策として
道内各漁協を援助し、活
発な交流活動を通じて既
に四年目を迎えておりま
す。ある程度の成果はあら
わぬもの、非常に競争が
激しいもの、どうしてか苦
境を脱しきれない実情にな
り、このまま推移するなら
し、先細りとなるのは目に
見えては居ります。業では
これが問題なので、先んず
く商工會議所等に働きか
け、東北地方を中心に、受
注キヤパン隊を派遣する
ことにいたしました。

商工會議所でも、二月十
日の第一回でも、「受注
キヤパン隊」を開設し、正
副小全、計部下田

鐵工
機械

受注キヤパン

開連企業今後

一本所八鉾堂

（富士素物）、川村
郎氏（駒川造船社長）、
中川鐵機、中川鐵機
中川鐵機、渡辺工業
工視光部、少部主幹、久
高、道郎、指導士、そ
支部高橋、それら
工會議所、小生（八
が加わり、合計十八
が成て、二月十八日
二日とでかけてま

訪問先は仙台市、宮城
企業振興協会、同東北
素物、福島市、福島県
小企業振興公社、同福
製作所、本宮市、石川
郡、製作所、野田市、川
重工業、野田工場、東
同小全、計部下田

北方の時代に対応

會議所の全機能を發揮

の動き

市務に聞く―

所、麻酔車座しましたが、おかげで、極めて好意的であり、己の意見交換ができました。その結果直ちに受注できなかったものの、受注に対する取組みなをほめて、将来性の展望も拓けた。に得るところがありま

受注対策委結成へ

受注要請活動において、た貴重意見等を集約し、今後の進めき方向を確

したが、三月十三日反

懇談会を実施しました。懇談会にはキャパベン参加

以外の当業界代表者も出席

東京製薬産業中電界

市務に聞く―

所、麻酔車座しましたが、おかげで、極めて好意的であり、己の意見交換ができました。その結果直ちに受注できなかったものの、受注に対する取組みなをほめて、将来性の展望も拓けた。に得るところがありま

受注対策委結成へ

受注要請活動において、た貴重意見等を集約し、今後の進めき方向を確

したが、三月十三日反

懇談会を実施しました。懇談会にはキャパベン参加

以外の当業界代表者も出席

東京製薬産業中電界

した。活発な意見が交わりました。結論として受入口の決定と、その受入口処理機関である受注社委員会の設置等がより一した。中でも「関連業界一致関係のため」一本化してきた。「受注社委員会の設置」の意見が、さげ落つて見えた。

「受注社委員会設立総会」市・商工課所・指導センター三者より、規約の案や委員の推せん等の待て、いよいよ四月九日「船橋統工団企業受注社委員会」の設立総会が催され、規約・役員等がまじり、規約にスタートした。

「役員」委員長 浜田盛仁氏（柳東和電機製作所）副委員長 川村清一郎氏（柳川村造船工所、岡佐賀久吉氏（商船工業）岡、岡保敏光氏（商工課）岡、岡中川鉄盛氏（中川工機造）、委員 松本祐一氏

受注キヤラバン東北へ

関連企業今後の動き

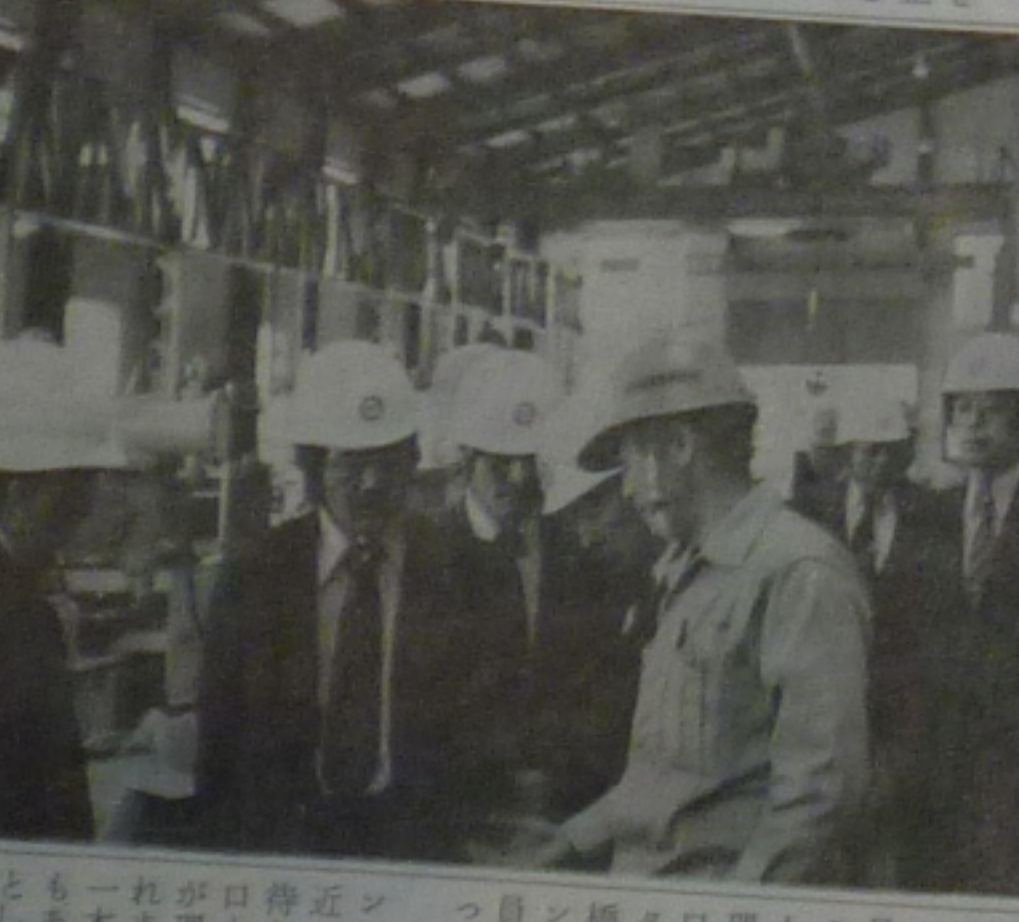
され、在任の「富士工業(株)、敦沢正勝
氏(函館辺鉄工所)、津村英
輔氏(南田工業所)、半田栄
造氏(前)半田造船鉄工所、半田栄
村湖忠氏(前)日太榮機器製
所の、相原錦太郎氏(前)
相原銅物製作所)、立花太
郎氏(三井花鉄工所)、浅野
直三郎氏(前)浅野鉄工所、
護国東氏(前)七藤製作所)、
倉崎利氏(前)鉄工業(株)、
青鉄夫氏(前)鋼管製作所」事
業団(市)、(員外米)、(商船工
業地所)、(員外米)、(商船工
業地所)商工、理光、函館
商工会議所、北海道商工指
導センター支部より夫人々一
つづつ委嘱することにした。

『その後動き等』
速かに活動体制を整えるた
め、正副委員長、世話人会
議を開催し、設立構想決、
会計規則等について協議し
ました。また四月二十八日
には、正副委員長ら揃って、
指導センター商工会議所会頭、
市議長、支部長に挨拶協
協力指導方を要請しており
ます。なれ五月八日には、
第二回委員会を開催し、会

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor creases and discoloration, characteristic of old paper. The left edge of the page is bound into a dark, possibly black or dark brown, binding material. The overall lighting is even, highlighting the texture of the paper and the binding.



第11回 箱館五稜郭祭開催

[illegible]

口となつてゐる指導セ
は、断定措置であり

最後に注意していただき
のは、この受注対策委
員は、受注に関する直接
口ではなく、あくまで
件が発生した場合の処
理で発生します。受注窓
口、北海道商工指導セン
ター、北海道商工指導セ
ンターであり、指導セ
ンターからの連絡により委
員に持ち込まれることにな
ります。

口となつてゐる指導セ
ンターは、暫定機関であり
来、業界の一本化を
その新しい組織に思
員会事務局も移すの
的であろうと考えら
れる。反省懇談会では、
に對する心強い発言
委員会議定を要議

本所業務概要報告

1 月

昭和55年

2 月

事項別分類	日付	件	名	ところ	出席者	事項別分類	日付	件	名	ところ	出席者
正副会 副会 会議	30	第5回正副会頭会議		ロイヤル	(鈴木副会頭欠)	部 会 委 員 会	15	第1工業部会		本 所	
	11	本所、鏡池沢、亀田商工会と打合せ	本 所				1	総務委員会		本 所	
	16	マル経審査会	東 本	京 所	専 務、常 務、局 長ほか		7	総務委員会		〃	
	17	日商委員会	東 本	京 所	局長、石川部長、平形副会頭ほか		16	総務委員会		〃	
	〃	観光サービス、運輸貿易倉庫各正副部会長、都市再開発対策正副委員長合同会議	東 本	京 所	局長、石川部長、平形副会頭ほか		18	文教施設誘致促進委員会		〃	
	18	日商常務委員会	東 本	京 所	局長、石川部長、平形副会頭ほか		26	エネルギー対策委員会(エネルギー問題勉強会)		〃	
	19	大型店対策懇談会	東 本	京 所	局長、石川部長、平形副会頭ほか		28	総務委員会		〃	
	21	本所、市議会総合開発委員会懇談会					6	マル経審査会		本 所	
	25	道商運運営委員会、同専務、局長会議	札 本	幌 所	野崎指導員、佐々木職員、小竹島課長		18	本所、室蘭商工会議所打合せ会(近代化策定)		〃	
	29	本所、共済制度受託各社と連絡会議	札 本	幌 所	野崎指導員、佐々木職員、小竹島課長		27	マル経審査会		〃	
諸 会 議	7~12	店舗改装指導研修会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	諸 会 議	1	湯川旅館組合新年交礼会	花 本 所	八 木 所	八 木 所 常 務	
	〃	婦人会役員会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		6	婦人会例会	花 本 所	石 川 部 長 ほか	石 川 部 長 ほか	
	10	下請業者受注対策打合せ	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		〃	青色申告会婦人部会	青 色 会 館	青 色 会 館	青 色 会 館	
	17	繊維商組合役員会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		7	観光協会理事會	五 嶋 軒 支 店	五 嶋 軒 支 店	五 嶋 軒 支 店	
	18	J C朝食会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		12	函館港再振興会	水 産 会 館	水 産 会 館	水 産 会 館	
	20	日珠連検定関係打合せ	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		〃	文協幹事会	本 所	本 所	本 所	
	21	函館港再改訂計画委員会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		13	商店街連合会総会	湯 川・若 松 入 川	湯 川・若 松 入 川	湯 川・若 松 入 川	
	〃	マル経審査委員、国金支店懇談会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		14	繊維商組合総会	本 所	本 所	本 所	
	22	函館日ソ友好会館建設期成会発起人会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		21	函館日ソ友好会館建設期成会創立総会	本 所	本 所	本 所	
	〃	全道商工会議所会頭会議	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		22	財政金融懇談会(財務局)	本 所	本 所	本 所	
諸 会 議	〃	道議会議員団と懇談会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	23	大型店対策協議会	本 所	本 所	本 所		
	23	貨物協会函館支部幹事会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	25	函館雇用協議会自衛隊退職者援護部会	本 所	本 所	本 所		
	〃	法人理事會	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	27	函館卸商連盟総会	本 所	本 所	本 所		
	〃	商店街連合会役員会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	4	税務相談(3月15日まで)	本 所	本 所	本 所		
	24	社会党道議団と農水産部会懇談会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	10	第98回珠算能力検定試験	大 谷 高 校	大 谷 高 校	大 谷 高 校		
	〃	下請企業広域幹事会議	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	〃	春斗問題講演会	本 所	本 所	本 所		
	〃	市商工部観光室と懇談	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	18~ 3.15	青申納税相談	本 所	本 所	本 所		
	〃	文協幹事会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	19	米国マーケティングセミナー	本 所	本 所	本 所		
	25	税務指導員全体会議	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	20	販売士(一般)検定試験	本 所	本 所	本 所		
	29	吉留渡島支庁長と水産業界代表懇談会	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	5	青函船舶鉄道管理局長宛(貨物設備移転に伴う留工事の地元業者活用と地元物資の調達力)	同 局	同 局	同 局		
諸 会 議	〃	文協ブロック会議	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長	諸 会 議	18~22	東北、東京方面受注促進キャラバン参加(造船関係)			常 務	
	30	朝市協同化打合せ	留 雅 市 本 所	苗 園 所 所 長		28	市に函館一名古屋航空機の開設促進を陳情	市 役 所	市 役 所	市 役 所	
	9	移動相談室	青 色 会 館	青 色 会 館		金 融 61 税 務 503 経 理 43					
	16	移動相談室	本 所	本 所		経 営 10 労 働 69 取 引 21					
	21	経営講演会	本 所	本 所		そ 他 8 計 715					
	23	移動相談室	青 色 会 館	青 色 会 館		受 信 130 発 信 9					
	24	経営講演会	本 所	本 所		本 館 26 別 館 10					
	25	大型店出店対策講演会	市 民 会 館	市 民 会 館		4	朝長門出版社々層落成披露宴	ホ テ ル・ ロ イ ヤ ル	成 田 副 会 頭		
	30	労働講演会	青 色 会 館	青 色 会 館		8	繊維卸商組合新年交礼会	花 び し テ ル	鈴木副会頭		
	〃	移動相談室	東 本	京 所		13	商店街連合会新年交礼会	湯 川・若 松	〃		
諸 会 議	24	運輸大臣、国鉄に連絡船存置、駅前再開発ほかに関係陳情	東 本	京 所	14	繊維商組合新年交礼会	入 川	専 務			
	28	国鉄総局長に連絡船存置、駅前再開発問題につき陳情	札 幌	札 幌	15	函館花玉製品販売所高層自動倉庫落成披露	同 社	〃			
	金 融 32 税 務 91 経 理 54				21	中華調理師函館支部創立9周年記念新年会	福 新 楼	成 田 副 会 頭			
	経 営 8 労 働 67 取 引 20				23	ロータリークラブ創立75周年記念式典	拓 銀 ビ ル	成 田 副 会 頭			
	そ 他 6				24	国産製菓初創立50周年記念式典	ホ テ ル 山	〃			
	受 信 130 発 信 16				27	函館卸商連盟総会新年交礼会	雅 叙 園	竹 島 課 長			
	本 館 39 別 館 13				28	函館視力障害センター卒業式	同 セン ター	常 務			
	1	市年賀会	国 際 ホ テ ル	正 副 会 頭、 専 務							
	4	本所仕事始め	五 嶋 軒 本 店	川 田 副 会 頭							
	〃	海産商同業組合新年交礼会	観 光 ホ テ ル	川 田 副 会 頭							
諸 会 議	5	函館木材協会新年会	市 民 会 館	川 田 副 会 頭							
	6	市消防出初式	前 札 幌	会 頭、成 田、 平 形 副 会 頭 専 務							
	〃	地崎運輸相就任祝賀会	札 幌	正 副 会 頭、 専 務							
	7	市内年賀挨拶まわり		正 副 会 頭、 専 務							
	〃	道新、UHB新年交礼会	ロ イ ヤ ル	八 木 副 会 頭							
	〃	菓子問屋組合新年交礼会	観 光 ホ テ ル	鈴木副会頭							
	8	簿記学校開校式	別 館	専 務							
	9	函館専門店会新年交礼会	御 園 ホ テ ル	成 田 副 会 頭							
	12	五稜郭タワー拡張工事地鎮祭	同 所	専 務							
	〃	函館機械金属造船工業協組連合会新年交礼会	五 嶋 軒 支 店	成 田 副 会 頭							
諸 会 議	〃	青色申告会新年交礼会	同 会 館	専 務							
	14	函館倉庫協会新年交礼会	若 松	〃							
	15	市成人式	市 民 会 館	会 頭							
	22	函館冷凍事業協組懇親会	花 び し テ ル	川 田 副 会 頭							
	〃	都心商店街振興組合新年交礼会	ロ イ ヤ ル	成 田 副 会 頭							
	〃	貨物協会函館支部新年交礼会	め ん ど り 亭	成 田 副 会 頭							
	24	10字街商盛会新年会	五 嶋 軒 本 店	鈴木副会頭							
	29	函館ハイヤー事業協組創立25周年記念式典	国 際 ホ テ ル	成 田 副 会 頭							
	30	カナダ風景画、版画展テープカット	和 光	会 頭							
	〃	カナダ大使館二等書記官歓迎昼食会	五 嶋 軒 支 店	正 副 会 頭、 専 務、常 務 ほか (鈴木副会頭欠)							
諸 会 議	〃	本所、経済記者クラブ懇談会	ロ イ ヤ ル	成 田 副 会 頭							
	31	保安庁巡視船「だいせい」月渡し式、同視察	函 館 ドッ ク	成 田 副 会 頭							

3 月

あなたと育てる

商工會議所

(金) 同業者あるいは近くの商工業者で未加入企業を、一社員当り一社ご紹介下さい。
計 紹介は事業の大小業種を問わずとなても歓迎いたします。
正 会費は、年額一万円以上(一口五千円、年額二口以上は口数任意です)
副 お願いにせねば、経理会員
事 課(内線五三番)へ

事務局組織一部改組

本所は昭和四十八年から実施している小企業等経営改善融資制度の運営を更に円滑に推進するため、従来の経営指導部指導課を金融指導課と改めた。これに伴い事務規程の一部を次の通り改正した。(金融指導課のみ抜す相違及び融資関係に関する事項)(小金企業等経営改善資金融資に関する事項)(改善指導に関する情報及び資料の収集並びに提供)(経済法規の研究及びその周知広報に関する事項)(発明者考案の促進及び発明品の有効利用に関する事項)

なお事務局組織一部改正による人事異動が次の通り発令された(四月一日付)

経営指導部金融指導課長(運営部振興課長) 竹島修一
▽同部金融指導課次長(▽同部相談課次長 岡田光吉
▽同部指導課次長(同部指導課 西村哲也▽運営部振興課長(経営指導部指導課長 小林現彦)

「本所会費の納入方をお願い」

昭和五十五年度上期会費につきましては五月三十一日を払込期限として皆様方には特段のご協力をお願いしてまいりましたが、未だお込みのない事業所はお早目にお申し込み願います。